

日本鑄造工学会第 171 回全国講演大会技術講習会のご案内 「IoT 技術の最前線」

鑄物における欠陥の制御は、今なお解決されない永遠のテーマです。学術的な側面からは、その形成機構の解明や予測手法などの研究が進められています。一方、鑄造現場では、その場で姿をあらわす欠陥への即時対応が求められており、異なる側面からのアプローチが必要となります。最も一般的な対応は、欠陥の原因を鑄造工程と関連付けて検討することですが、その際に有効なのは各種鑄造条件や欠陥情報のデータ化です。しかしながら、様々な条件や結果の詳細なデータ管理は困難であり、実施できていないのが現状です。また、欠陥とそれに関連するデータの不足は、認識の齟齬を生み出す場合が少なくありません。これらの問題の解決の一手段として、IoT 技術の導入が始まっています。今回の技術講習会では、鑄造条件や欠陥情報のデータ化、鑄造品の追跡やこれらを有効に活用する技術などを紹介し、最新の IoT 技術を学習します。

- 日 時 : 平成 30 年 5 月 18 日 (金) 10:00 ~ 16:40
- 場 所 : アリソンホテル神戸 16F バルセロナ会議室
神戸市中央区港島中町 6 丁目 1 (ポートライナー「市民広場駅」より徒歩約 5 分)
- 参 加 費 : 会員 13,000 円 非会員 26,000 円 学生 1,000 円
鑄造技士および鑄造カレッジ在籍者 5,000 円
非会員の方は入会手続きを行い、会員資格での参加がお得です。
- 申 込 方 法 : ホームページ(<http://jfs.or.jp>)内、「技術講習会申込」フォームよりお申込みください。
- 定 員 : 200 名 (定員に達し次第締め切ります)
- お 弁 当 : 事前申し込みの方にご用意致します。代金は参加費に含まれています。なお、当日参加の方の参加費は同じですが、準備の都合上お弁当はご用意できません。
- 事前申込締切 : 4 月 27 日 (金)
- 振 込 先 : 銀行口座 三菱東京 UFJ 銀行 銀座通支店 普通預金 口座番号 0686846
郵便振替 00170-9-40682 番
口座名義 公益社団法人日本鑄造工学会(ヨミ: シャ)ニホンチュウゾウコウガクカイ)

<プログラム>

- 10:00 ~ 10:10 開会のあいさつ 大会実行委員長
(司会: 橘堂 忠)
- 10:10 ~ 10:50 IoT の展開 — トレーサビリティシステムによる品質保証 — 甲南大学 長坂悦敬
- 10:50 ~ 11:30 IT/IoT 技術を使った鑄物工場のスマート化 長島鑄物株式会社 長島俊輔
- 11:30 ~ 12:10 町工場の IoT チャレンジ 光洋鑄造株式会社 白江肇英
- 昼食休憩 ——
- (司会: 柳楽知也)
- 13:30 ~ 14:10 より良い鑄物づくりのための砂処理設備での見える化とコントロール (仮)
新東工業株式会社 花井 崇, 佐藤道太, 小倉裕一
- 14:10 ~ 14:50 ダイカストの量産品質安定化を目指したセンシング技術の構築
ダイハツ工業株式会社 平井裕磨
- 休 憩 ——
- (司会: 丸山 徹)
- 15:10 ~ 15:50 ニューラルネットワーク機械学習の研究開発への活用
SET ソフトウェア株式会社 松下康弘
- 15:50 ~ 16:30 木村鑄造所における AI と IoT の実施例とその考え方
株式会社木村鑄造所 菅野利猛
- 16:30 ~ 16:40 閉会のあいさつ 大会実行副委員長